

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	言葉遣いやプライバシーを損ねない声かけにならないように気をつけるようになっているが、時々トイレの声かけの際に大きな声になったり、大きな声で「〇〇さんが・・・」などと話をしたり、配慮にかけた対応になってしまうことがある。	入居様が嫌な思いをされないような言葉遣いや、大きな声にならないようにそばで声かけするなどの配慮が出来るようになる。	気になる言葉遣いや配慮に欠けた対応を見かけた時は、お互いに注意したり、ユニット会議でも話し合い意識していく。	6ヶ月
2	41	自己決定できるような声かけになっていないことが多い。	入居様が出来るだけ自己決定できるような声かけをするようにしていく。	スタッフ側の一方的な声かけ、例えば「トイレに行きますよ」や「歯磨きしますよ」という声かけではなく、「トイレに行きますか?」や「歯磨きしますか?」やどちらがいいかなど、選択できるような声かけをしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。